

分析機器ユーザーに向けた

計算化学 入門 II

2024
1.30 TUE
9:55 - 12:00
オンライン開催

分子の構造解析を行う際には、質量分析法や核磁気共鳴分光法といった機器分析を行うことが必須です。しかし、中には測定の際に参照できる標準試料を準備することが難しい場合や、測定結果を見るだけでは構造や反応過程を推定することが難しい場合もあります。計算化学は、そのような実験だけでは解決できない問題を解決する強力なツールとなりえます。本セミナーでは、機器分析用装置のユーザーに向けた計算化学の初歩と、その具体的な使い方をご紹介します。

講師

杉村 夏彦 博士(工学)

早稲田大学 先端生命医科学センター

2010年から早稲田大学に技術職員として所属し、質量分析・NMR・熱分析・分光分析・計算化学を担当する。NMR室に計算機を持ち込み、計測と分子シミュレーションの両面から分子構造解析支援を実践している。



お申し込み方法

下記URL または 二次元バーコードより必要事項を記入してお申し込みください

<https://forms.office.com/r/APwcNwKGQB>



主催：東海国立大学機構 統括技術センター